

## いよいよ来年4月に開校 義務教育学校（北・南）の校名と校章が正式に決定

☎義務教育学校設置準備課（☎ 72-1031）

令和4年4月の開校をめざす2校の義務教育学校の校名については、応募された校名アイデアより選定を行い、9月議会において関連する条例が可決され、正式に「**王寺町立王寺北義務教育学校**」と「**王寺町立王寺南義務教育学校**」に決定しました。

### 現在のデザインを引き継いだ2校の校章

王寺北義務教育学校は、現在の王寺中学校の校章をもとに、王寺中学校美術部の生徒の皆さんと教員が中央部分をデザインし、新たな校章に仕上げたもの。

王寺南義務教育学校は、王寺南中学校の校章をそのまま引き継ぐことになりました。

理由は、現在の両校の校章が大変優れたデザインであることや制服、校歌等が新しく変わっていく中、校章を引き継ぐことで、これまでの学校の伝統やつながりを大切にしたいという想いが込められています。

### 王寺北義務教育学校



中央の半円は「王」と「寺」の文字をデザイン化。また、「友情の和（輪）」、「先生と児童生徒の和（輪）」、「地域との和（輪）」を表す三重の輪をイメージしています。中央には町花の「さつき」を配置し、花の形は「北」の文字を表現したものの。周囲のデザインは、雪の結晶等の王寺中学校の校章の由来をそのまま引き継ぎます。

### 王寺南義務教育学校



中央に「梅は百花のさきがけ」と言われる王寺町の木「梅」の花、左右に、地域に育ち、親しみやすく長い間咲き誇る王寺町の花「さつき」の若葉を配し、伸びゆく若者を表しています。中央には「王南」の文字が配置されています。